

二〇一五年を 希望のもてる年に

昨年暮れの衆議院選挙では、日本共産党は8議席から21議席へと躍進するこじができました。

党首討論会、議案提案権 予算を伴わない、衆議院の全委員会に委員を配置するこじができるようになった。

志位委員長は12月18日の国会議員団総会あいさつで、今回の躍進で国民にたいする責任が一段と重くなった」と実感しています。

共産党を伸ばしてよかった」ともっと伸ばしたい」と言われるよう、新国会議員団で力を合わせて奮闘する決意を強調しました。

常山町議は、正月3日、町内に宣伝力を走らせ皆野町でも奮闘するこじをマイクから訴えました。



北関東ブロック 1から2への議席倍増！梅村さえ子さんが初議席獲得！

解散を仕掛けた自民党は、2年前の選挙より議席減。多数議席は、民意を歪める小選挙区制によるものでしかありません。今度の総選挙の一番の特徴は、日本共産党の躍進です。8から21議席への13議席増と、最も議席を増やしたのが日本共産党。安倍暴走政治への明確な対決者となる日本共産党への共感が広がりました。公約実現のために全力を挙げます。安倍首相は、年明けにも原発再稼働や、「海外で戦争する国づくり」の法整備、沖縄の新基地建設押し付けを強行しようとしています。さらに憲法改正に向けた議論を進めていくことを表明しています。国民世論と逆行する政治は許せません！。

皆さんと力を合わせ『塩梅コンビ』で正面から闘っていきます。 日本共産党衆議院議員 塩川 鉄也
日本共産党衆議院議員 梅村 さえこ



平成27年度予算要望書提出

昨年12月25日、平成27年度予算要望書を石木戸町長に提出しました。

土屋副町長が同席しました。

懇談の中で、破風山案内人講座に参加し、トイレの件、車で来た人の駐車場設置 皆野

アルプスの大淵登山口など気がついた点について要望しました。

又、特に旧農山村具展示館の雨漏り対策は早急に対応して欲しいことを重ねて要望しました。

常山 知子

平成27年度 予算要望書

皆野町長 石木戸道也様

日本共産党 皆野町議会議員 常山 知子

記

- ① 文化財保護のため、旧農山村具展示館の雨漏りが起きないように早急に対策をとって下さい。
- ② 小林コレクションを多くの人に見てもらうために対策をとって下さい。
- ③ 皆野町の民俗芸能を守り発展させる為に、各団体への補助金を増額して下さい。
- ④ 町民の健康づくり増進のために、町民運動公園、スポーツ公園、学校の校庭の利用料を町民は無料にして下さい。
- ⑤ おでかけタクシーの見直しを行い、地域の交通を考える検討会を立ち上げて下さい。
- ⑥ 住宅リフォーム資金助成金を4万円を5万円に引き上げて下さい。
- ⑦ 文化会館を町内外の学生や音楽団体に練習場として広く開放し、その練習を町民が自由に聴くことが出来るような利用方法を考えて下さい。
- ⑧ 皆野町歯と口の健康づくり推進条例制定にともない、住民健診に歯科検診を加えて下さい。

以上

